

テーマ：Weekly Market Report（2009年2月9日～）
～大型対策で犠牲になるものに目が向くか～

発表日：2009年2月9日（月）

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 嵐峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
2月9日（月）	日本	機械受注（12月）：除船電・民需	★★★	▲8.6%	▲15.3～▲0.6%	▲16.2%	前月比
		M2（1月）		+1.8%	+1.7～+1.9%	+1.8%	前年比
		国際収支（12月）・経常収支		+3,200	+1,506～+8,250	+5,812	億円・末季調
		景気ウォッチャー（1月）・現状判断DI		13.3	13.0～17.0	15.9	
	欧州	欧財務相会合（～10日）					
2月10日（火）	米国	ダラス連銀総裁講演	★				
	日本	消費者態度指数（1月）・一般世帯		25.2	24.0～25.5	26.2	
		5年債入札	★				
	欧州	独連銀総裁講演	★				
	米国	NY連銀総裁講演	★				
		バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
		ガイトナー財務長官議会証言	★★★				
		3年債入札	★				
2月11日（水）	日本	祝日					
	欧州	英中銀四半期インフレ報告	★				
	米国	貿易収支（12月）	★	▲360	▲450～▲310	▲404	億ドル
		財政収支（1月）	★★★	▲780	▲1,260～▲724	▲836	億ドル
		シカゴ連銀総裁講演	★				
		10年債入札	★★★				
2月12日（木）	日本	企業物価指数（1月）・国内		▲0.6%	▲1.1～+0.2%	▲1.2%	前月比
	欧州	欧鉱工業生産（12月）	★	▲2.5%	▲6.0～▲1.5%	▲1.6%	前月比
		ECB月報					
	米国	小売売上高（1月）	★★★	▲0.8%	▲2.2～+0.7%	▲2.7%	前月比
		同除自動車	★★★	▲0.4%	▲2.6～+0.6%	▲3.1%	前月比
		企業在庫（12月）		▲0.9%	▲2.0～▲0.2%	▲0.7%	前月比
		30年債入札	★★				
2月13日（金）	日本	—					
	欧州	独実質GDP（10～12月期）	★★	▲1.8%	▲2.5～▲1.1%	▲0.5%	前期比
		欧実質GDP（10～12月期）	★★	▲1.3%	▲1.8～▲1.0%	▲0.2%	前期比
		G7（ローマ）～14日	★★★				
	米国	ミシガン大学消費者センチメント（2月速報）	★★★	61.0	56.5～64.0	61.2	
2月14日（土）		—					
2月15日（日）		—					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、短期ゾーンはまちまちとなった一方、長期ゾーンは欧州の一部を除き上昇が目立った。米ISMが市場予想を上回る改善を示したほか、米国を中心とした各国の景気対策に対する期待が、金利上昇要因となった。週末に発表された米雇用統計は大幅悪化となったが、これも事前予想の範囲内として評価された。

今週は、経済指標は軒並み悪化が見込まれ、金利低下要因になる一方、米財政収支（1月）や入札などが強い金利上昇要因。特に、米国債入札に関しては、先行き景気が持ち直すとの期待が強まっている中でもあり、結果次第では金利急騰のリスクもあることに要注意。日本では、総じて金利上昇圧力は小さいものの、米金利につられる可能性が高く、ファンダメンタルズとはやや乖離した動きとなる可能性が大きい。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、欧米を中心に上昇。米ISMなどが持ち直したこともあり、景気対策によって景気が持ち直すとの期待が強まった。一方、日本では主要企業の業績が大幅に悪化、赤字決算見通しが相次いだことが足枷と

なり、ほぼ横ばい圏にとどまった。

今週は、各国とも業績が大幅に下方修正されている中で、景気の先行き回復期待でP E Rの上昇がどこまで容認されるか——といった展開。効果に様々な見方がある景気対策だけでは、株価の上昇余地はそれほど大きくない。入札などによって金利が予想外に上昇すれば、株価上昇の制約要因となる可能性がある。週末にかけては、G 7が開催される。各国で、さらに実効性のある経済・金融対策が出されるかが注目されるが、現状では株価を左右するほどの内容になるとは見込み難い。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、円が下落。米 I S Mなどの改善もあって、先行き景気回復に対する楽観的な見方が強まった結果、市場が不安定な中で消去法的に買われていた円の売り圧力が高まった。代わりに、米州やアジアなどの比較的高金利通貨が買われる結果となった。また、市場予想通り利下げを見送ったユーロについては、3月の利下げを否定しなかったうえ、市場では年末にかけて更なる利下げを迫られるとの見方が強く、低水準での推移となった。

今週は、株などリスク性資産の上昇余地は限定的にとどまると見込まれるうえ、米国では財政収支の発表があるほか、国債の入札結果が厳しくなりそうなこともあり、ドルは軟調な展開を予想。週末にかけて開催されるG 7では、更なる金融市場対策が出て、特定の通貨の変動材料ではない。為替相場自体への言及は考えにくい、ガイトナー米財務長官が述べた人民元については、何らかの意見が出る可能性はあり、その場合過去にしばしば見られたように日本円が動意づく可能性は否定できない。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、非鉄金属は上昇した一方で、原油は下落。原油は明確な方向感が見えない中、その日の材料に左右される形で一進一退の推移となった。一方、非鉄金属などは中国や米国景気の持ち直し期待などを背景に強含みとなった。

今週は、米景気対策が通過に向けて順調に手順を踏んでいるうえ、週末のG 7によるさらなる各種対策の拡充などに対する期待が相場の下支え要因。ただし、非鉄金属などについては足元のファンダメンタルズとの乖離も大きくなっており、上昇力は徐々に減衰する見込み。

〔債券市場〕

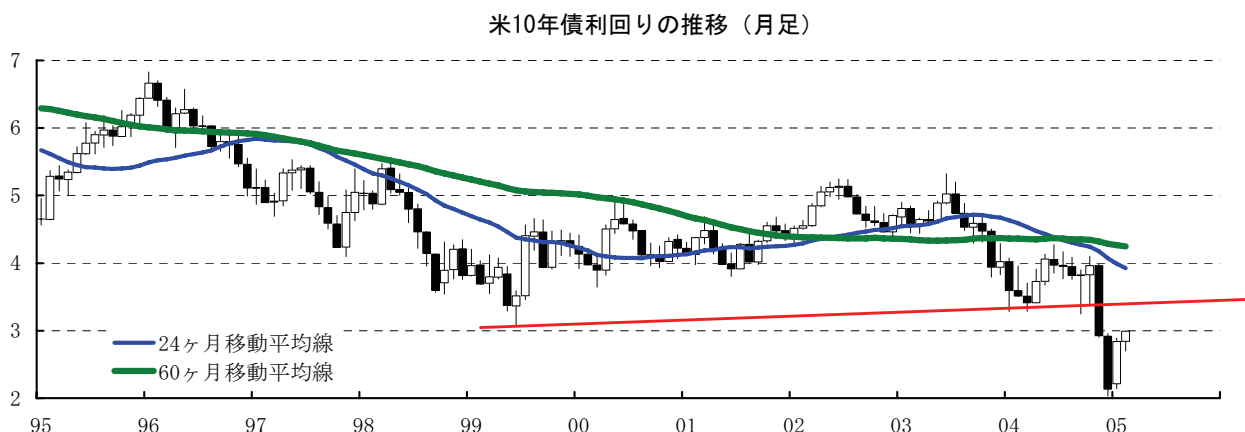
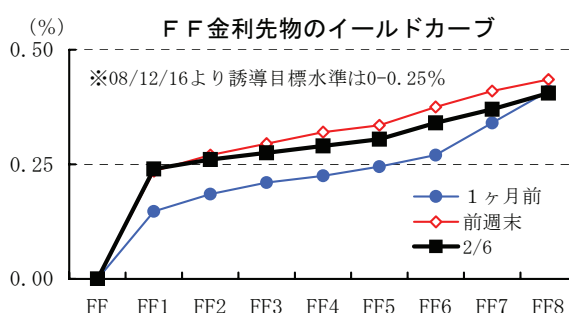
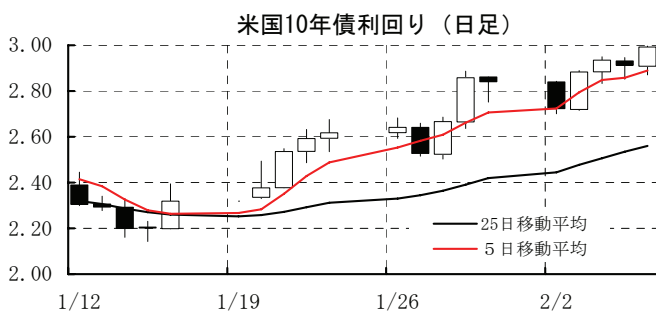
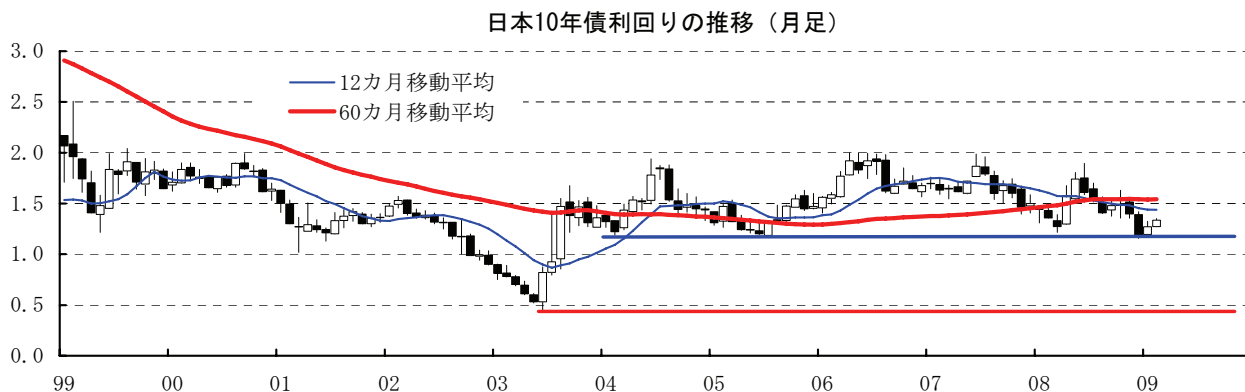
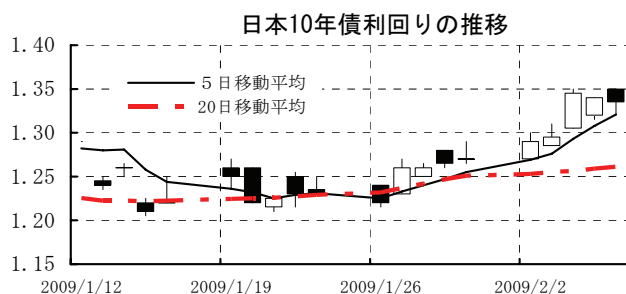
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
2年	日本	0.420	▲17	+4	+1	▲6	+4	▲21	+5	▲22	+3	▲0	+4
	米国	0.995	▲93	+23	+5	▲14	▲41	▲40	+6	▲22	+18	+9	+14
	イギリス	1.686	▲245	▲13	+0	▲30	▲49	▲109	▲72	▲116	+45	▲13	+2
	ドイツ	1.394	▲186	▲35	▲14	▲15	▲64	▲93	▲35	▲43	▲22	▲5	+10
	スイス	0.593	▲130	▲37	▲1	▲23	▲93	▲26	+5	▲62	+4	▲6	▲6
	スウェーデン	1.422	▲212	▲9	▲6	▲22	▲58	▲100	▲54	▲70	▲2	+3	+7
	ポーランド	5.067	▲75	▲14	+24	▲21	▲4	+72	▲116	▲49	▲56	+6	▲3
	カナダ	1.146	▲190	▲1	▲26	▲23	+7	▲76	▲32	▲61	+32	+28	+17
	メキシコ	6.730	▲54	▲33	+3	▲22	▲24	+1	+5	▲91	▲51	▲14	+15
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	2.878	▲376	▲9	+46	▲60	▲60	▲81	▲110	▲45	▲33	▲8	▲14
10年	韓国	3.190	▲194	+2	+9	▲4	▲6	▲78	+17	▲165	▲33	▲32	+3
	シンガポール	0.610	▲70	▲29	▲12	+36	+18	▲23	▲41	▲2	▲9	▲23	+20
	タイ	1.776	▲131	▲12	▲10	▲22	▲10	▲55	▲16	▲126	▲7	▲9	▲11
	インド	4.703	▲269	▲9	▲1	▲35	▲30	▲146	▲57	▲175	▲29	▲1	▲6
	日本	1.335	▲8	+9	+6	▲13	+8	+0	▲9	▲23	+11	+1	+4
	米国	2.992	▲60	+55	+15	▲13	+1	+14	▲104	▲71	+63	+30	+22
	イギリス	3.735	▲73	+47	+3	▲33	▲3	+8	▲76	▲75	+68	+39	+2
	ドイツ	3.371	▲52	+22	+8	▲18	▲16	▲12	▲64	▲31	+35	+31	+6
	スイス	2.144	▲60	▲22	▲3	▲17	▲27	+23	▲56	▲18	+8	+4	▲4
	スウェーデン	3.087	▲84	+56	▲1	▲15	▲24	▲32	▲60	▲49	+68	+26	+12
	ポーランド	5.723	+4	+30	▲3	▲20	▲20	+75	▲72	▲52	+37	+56	+7
	カナダ	3.031	▲76	+16	▲2	▲17	+22	+0	▲44	▲64	+37	+19	+23
長短スプレッド	メキシコ	7.995	+43	+28	+19	▲43	+2	+39	+28	▲115	▲19	▲14	+41
	ニュージーランド*	4.535	▲178	+17	+22	▲13	▲32	+36	▲95	▲45	▲31	▲19	+4
	オーストラリア	4.443	▲164	+15	+34	▲46	▲36	▲23	▲57	▲61	+11	+13	▲0
	韓国	5.270	▲6	+103	+56	+4	▲10	▲37	+26	▲153	+49	▲3	+21
	シンガポール	2.080	▲14	▲26	+1	▲2	+2	▲26	▲66	▲24	+2	▲7	+17
	タイ	3.464	▲74	+97	▲0	▲75	+6	▲63	+6	▲117	+81	▲4	+13
	インド	5.774	▲181	+42	▲48	▲61	▲8	▲118	▲37	▲182	+99	▲19	+35
	日本	+91.5	+9	+5	+5	▲6	+4	+21	▲13	▲1	+8	+1	+0
	米国	+199.7	+33	+31	+10	+1	+42	+54	▲111	▲49	+45	+21	+9
	イギリス	+204.9	+172	+61	+3	▲3	+46	+116	▲4	+41	+23	+52	▲0
	ドイツ	+197.7	+133	+56	+21	▲3	+47	+82	▲29	+13	+57	+36	▲4
	スイス	+155.1	+70	+15	▲2	+6	+65	+48	▲61	+43	+4	+10	+2
長短スプレッド	スウェーデン	+166.5	+128	+65	+5	+6	+33	+68	▲5	+21	+71	+23	+5
	ポーランド	+65.6	+79	+45	▲27	+0	▲15	+3	+44	▲3	+93	+50	+10
	カナダ	+188.5	+114	+16	+25	+6	+16	+76	▲12	▲3	+5	▲9	+6
	メキシコ	+126.5	+97	+61	+16	▲20	+26	+39	+22	▲24	+32	▲1	+26
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+156.5	+213	+25	▲12	+14	+24	+59	+53	▲16	+44	+21	+13
	韓国	+208.0	+188	+101	+47	+9	▲4	+41	+9	+12	+82	+29	+18
	シンガポール	+147.0	+56	+3	+13	▲38	▲16	▲3	▲25	▲22	+11	+16	▲3
	タイ	+168.8	+57	+109	+10	▲53	+16	▲8	+22	+8	+88	+5	+24
	インド	+107.1	+89	+51	▲47	▲26	+23	+28	+20	▲7	+128	▲17	+41

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本	日経平均	8076.62	▲38.3	▲11.1	+1.0	▲2.3	▲13.9	▲23.8	▲0.8	+4.1	▲9.8	▲5.9	+3.2
	TOPIX	790.84	▲39.1	▲9.7	▲0.4	▲3.8	▲13.3	▲20.3	▲3.7	+2.9	▲7.6	▲5.4	+2.6
	日経店頭	1051.65	▲31.4	▲4.7	▲1.8	▲5.5	▲6.6	▲15.8	+0.8	+0.5	▲1.9	▲1.2	▲0.6
米国	N Yダウ	8280.59	▲32.1	▲8.1	+3.5	+1.5	▲6.0	▲14.1	▲5.3	▲0.6	▲8.8	▲2.5	▲0.9
	S P500	868.60	▲34.5	▲7.1	+5.2	+1.2	▲9.2	▲16.8	▲7.5	+0.8	▲8.6	▲2.1	▲0.7
	ナスダック	1591.71	▲30.1	▲3.7	+7.8	+1.8	▲12.0	▲17.4	▲10.8	+2.7	▲6.4	▲3.4	▲0.1
	フィラ ^テ フ ^ィ イ ^ン グ半導体	229.18	▲33.9	▲2.3	+10.0	+3.5	▲13.0	▲22.0	▲17.2	+1.9	+3.1	▲2.9	▲0.0
イギリス	F T100	4291.87	▲27.0	▲7.5	+3.4	+4.2	▲13.0	▲10.7	▲2.0	+3.4	▲6.4	▲2.3	+2.4
ドイツ	D A X	4644.63	▲32.2	▲7.6	+7.1	▲0.9	▲9.2	▲14.5	▲6.4	+3.0	▲9.8	▲4.3	+3.8
欧州	ダウ欧州50	2045.76	▲36.4	▲6.9	+3.1	+1.2	▲9.6	▲11.5	▲7.4	▲4.3	▲4.0	▲5.2	+4.3
スウェーデン	ストックホルムOMX	670.54	▲29.6	▲3.3	+8.6	+0.4	▲11.8	▲16.9	+0.4	+3.2	▲6.8	▲3.9	+2.2
ポーランド ^ト	ワルシャワWIG	23914.36	▲50.1	▲17.3	▲3.1	▲4.5	▲7.7	▲24.0	▲4.5	+0.4	▲9.3	▲5.3	▲0.5
ロシア	R T	520.91	▲73.2	▲17.6	▲2.6	▲16.3	▲26.4	▲36.2	▲14.9	▲4.0	▲15.3	▲12.1	+7.4
メキシコ	ボルサ	20438.13	▲26.8	▲11.2	+4.5	▲4.4	▲5.3	▲17.9	+0.4	+9.0	▲12.6	▲4.8	+1.1
ブラジル	ボベスパ	42755.50	▲27.5	+1.0	+8.8	▲6.4	▲11.0	▲24.8	▲1.8	+2.6	+4.7	▲3.1	+3.1
アルゼンチン	メルババル	1143.82	▲43.9	▲5.8	+6.2	▲7.4	▲10.1	▲36.8	▲1.7	+8.6	▲0.2	▲11.0	+1.0
N Z	ニュージーランド ^ン SX50	2773.50	▲24.8	▲0.4	▲0.0	+0.5	▲7.8	▲8.7	▲3.9	+0.2	+2.2	▲1.7	+2.6
オーストラリア	A S 200	3469.90	▲38.1	▲7.3	▲2.0	+3.2	▲10.4	▲12.7	▲6.9	▲0.5	▲4.9	▲5.9	+5.9
香港	ハンセン	13655.04	▲41.8	▲12.0	+2.8	▲6.5	▲15.3	▲22.5	▲0.6	+3.6	▲7.7	▲5.1	+5.6
韓国	総合	1210.26	▲28.7	+1.3	+4.1	▲7.6	▲1.8	▲23.1	▲3.3	+4.5	+3.3	▲3.7	+6.3
台湾	加権	4471.25	▲40.7	▲5.4	+5.3	+0.3	▲18.8	▲14.8	▲8.4	+2.9	▲7.5	▲2.4	+0.0
シンガポール	S T	1715.35	▲41.5	▲10.4	▲1.8	▲6.5	▲13.9	▲23.9	▲3.4	+1.7	▲0.9	▲2.6	+3.6
タイ	S E T	444.39	▲44.1	▲6.1	+1.5	+1.2	▲12.8	▲30.2	▲3.5	+12.0	▲2.7	▲0.4	+1.0
インド	ムンバイSENSEX30	9300.86	▲48.7	▲10.0	▲1.3	+1.5	▲11.7	▲23.9	▲7.1	+6.1	▲2.3	▲7.0	+8.6
中国	上海総合	2181.24	▲52.6	+12.6	+9.6	▲13.6	▲4.3	▲24.6	+8.2	▲2.0	+8.6	+1.9	+0.0
サウジアラビア	サウジ証取株価	4794.56	▲49.4	▲9.4	▲0.3	+1.8	▲16.2	▲25.8	▲14.4	+1.4	+0.1	▲3.0	+0.5
クウェート	クウェート総合	6916.6	▲49.1	▲7.8	+2.2	▲3.2	▲11.4	▲23.8	▲9.3	▲12.3	▲13.1	▲8.2	+4.1
U A E	ドバイ金融市場	1433.14	▲74.9	▲17.8	▲5.7	▲11.4	▲13.8	▲28.7	▲33.2	▲16.7	▲7.1	▲10.4	+3.2

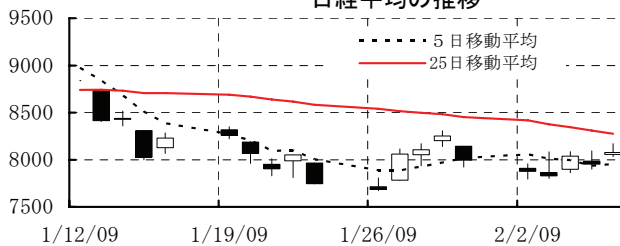
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

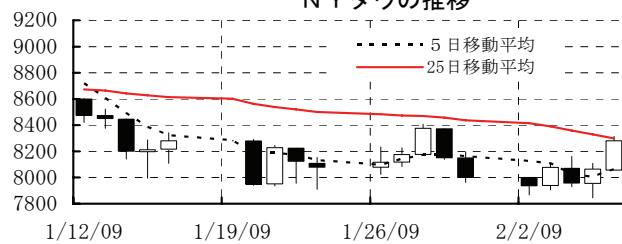
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

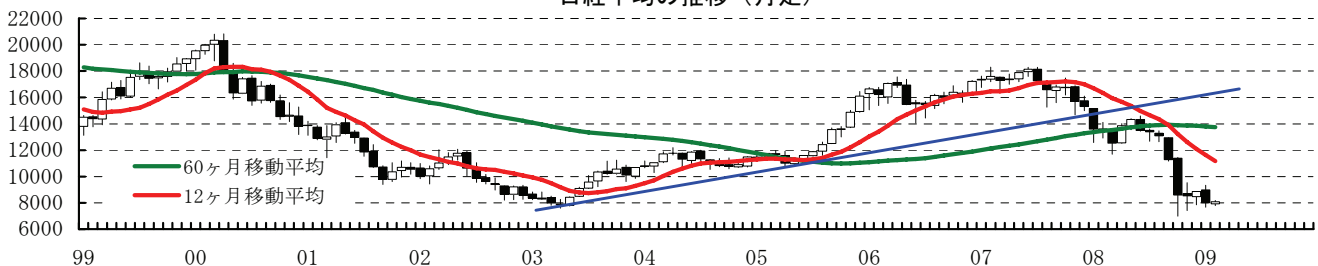
日経平均の推移



N Y ダウの推移



日経平均の推移 (月足)



N Y ダウの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	91.89	+13.8	+1.9	▲2.2	▲0.8	+2.5	+7.2	+3.0	+5.1	+0.8	+2.2	▲1.3
ユーロ	1,2941	▲11.6	▲4.4	+1.0	▲6.0	▲4.0	▲9.7	▲0.3	+10.1	▲8.3	▲2.2	▲1.2
イギリスポンド	1.4786	▲24.6	▲0.9	+1.7	▲8.2	▲2.2	▲9.7	▲4.4	▲4.8	▲0.6	▲6.4	+5.4
スイスフラン	1.1620	▲5.8	▲4.3	▲0.1	▲5.2	▲1.9	▲3.2	▲4.8	+11.9	▲8.5	▲3.1	▲0.6
スウェーデンクローナ	8.0970	▲25.8	▲3.3	+3.0	▲6.6	▲7.3	▲12.3	▲4.2	+3.3	▲6.6	▲0.2	▲2.0
ポーランドズロチ	3.5002	▲42.0	▲19.6	▲0.5	▲10.1	▲6.1	▲15.1	▲7.6	+0.8	▲17.6	▲5.1	▲2.6
ロシアルーブル	36.166	▲46.7	▲18.6	▲1.1	▲5.2	▲4.1	▲5.6	▲3.1	▲9.4	▲17.1	▲1.0	▲8.8
カナダドル	1,2192	▲21.2	▲2.9	+0.8	▲3.8	▲0.1	▲13.9	▲2.3	+1.6	▲0.7	+1.0	+0.2
メキシコペソ	14.199	▲31.3	▲6.1	+1.0	▲2.5	▲6.3	▲17.3	▲4.9	▲1.8	▲4.7	▲0.8	▲2.3
ブラジルレアル	2.257	▲28.3	▲4.0	+2.7	▲4.0	▲16.9	▲13.4	▲7.7	+0.6	▲0.2	+0.5	+0.4
アルゼンチンペソ	3.486	▲10.0	▲1.0	▲0.0	+0.4	▲3.4	▲8.1	+0.4	▲2.4	▲0.9	▲0.6	▲0.2
NZドル	0.532	▲32.5	▲11.2	+4.4	▲4.6	▲4.4	▲13.0	▲5.8	+5.5	▲12.1	▲3.3	▲3.7
オーストラリアドル	0.6749	▲24.7	▲6.7	+5.9	▲9.0	▲7.6	▲15.7	▲1.9	+7.5	▲9.5	▲2.9	▲2.5
韓国ウォン	1369.60	▲45.0	▲4.8	+1.7	▲7.6	▲9.0	▲5.1	▲17.8	+14.3	▲10.6	▲2.8	+0.7
台湾ドル	33.625	▲5.1	▲1.8	+0.4	▲3.0	▲2.1	▲2.4	▲0.9	+1.5	▲2.9	▲1.1	+0.0
シンガポールドル	1.4948	▲5.6	▲1.7	+1.0	▲3.5	▲1.4	▲3.4	▲1.9	+5.3	▲5.4	▲0.9	▲0.5
タイバーツ	35.00	▲12.4	+0.1	▲0.0	▲2.1	+1.1	▲3.5	▲1.2	+2.2	▲0.8	▲0.1	▲0.3
インドネシアルピア	11675	▲26.4	▲6.3	+1.2	▲0.6	▲4.8	▲12.6	▲13.4	+7.6	▲4.4	▲1.9	▲4.2
インドルピー	48.65	▲23.1	+0.2	+0.7	▲3.4	▲6.9	▲5.3	▲1.3	+2.8	▲0.6	▲1.0	+0.5
中国人民幣元	6.836	+4.8	+0.03	▲0.02	▲0.09	+0.28	▲0.31	+0.07	+0.14	▲0.14	▲0.12	+0.17

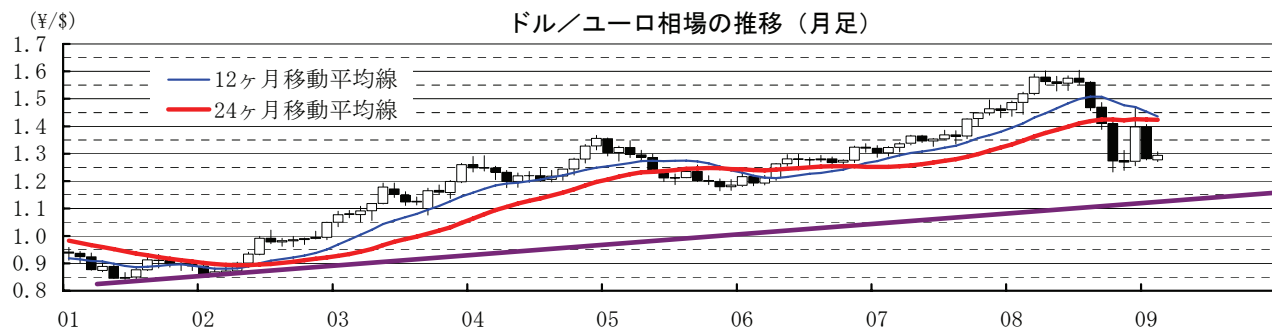
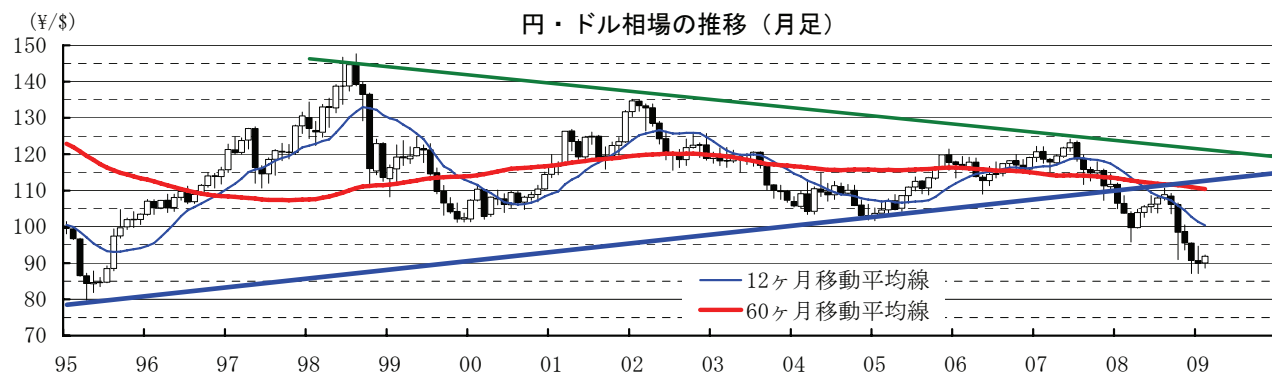
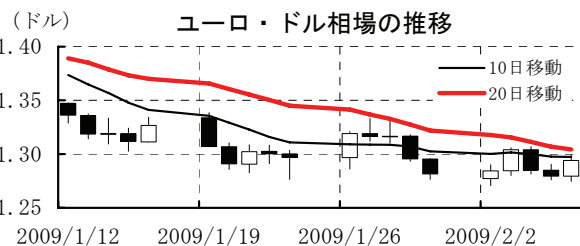
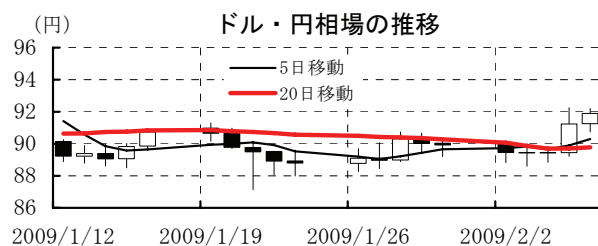
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き									
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間				
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前		
WT I	40.17	▲53.9	▲17.3	▲3.6	▲6.9	▲12.8	▲32.6	▲19.7	▲18.1	▲6.5	+27.3	▲10.3		
北海ブレント	46.21	▲47.4	▲8.5	+0.7	▲8.0	▲13.9	▲33.5	▲18.1	▲14.8	+0.6	+3.9	▲5.1		
ドバイ	45.69	▲45.7	▲9.7	+0.2	▲9.4	▲18.1	▲37.9	▲10.2	▲25.8	+20.0	▲2.0	+2.5		
OPECバスケット	42.05	▲50.5	▲9.1	+0.0	▲9.2	▲18.8	▲36.2	▲18.1	▲26.5	+21.2	▲3.0	+2.8		
金 (NY)	913.9	+1.5	+5.5	▲1.4	▲9.0	+5.2	▲17.8	+13.6	+8.3	+4.9	+6.7	+3.5		
銅 (LDN)	3,330	▲54.6	▲1.8	+5.5	▲6.8	▲15.3	▲35.6	▲11.7	▲15.2	+2.8	▲3.1	▲3.0		
アルミ (LDN)	1,433	▲45.8	▲10.7	+6.2	▲8.9	▲10.6	▲15.9	▲13.1	▲13.1	▲12.4	▲8.4	+0.5		
鉛 (LDN)	1,145	▲59.4	▲2.8	+2.2	▲10.6	▲7.3	▲17.6	▲26.9	▲9.4	+12.2	▲4.6	+0.5		
亜鉛 (LDN)	1,143	▲52.1	▲13.4	+4.2	▲4.8	▲7.2	▲33.0	+7.6	▲0.2	▲9.2	▲7.2	▲5.6		
ニッケル (LDN)	11,450	▲57.4	▲13.6	+2.2	+10.2	▲21.6	▲23.7	▲15.7	+14.7	▲4.3	+11.5	▲7.4		
スズ (LDN)	10,805	▲35.6	▲9.6	+0.0	▲9.9	▲14.0	▲22.1	▲8.2	▲13.0	+0.9	+12.4	▲11.8		
銀 (NY、現物)	12.86	▲22.2	+12.0	+1.5	▲23.3	▲11.6	▲18.1	+4.6	+10.6	+11.2	+6.3	+5.8		
プラチナ (NY、現物)	977	▲46.1	+0.9	▲1.1	▲15.6	▲32.0	▲18.6	+7.1	+6.0	+5.7	+0.9	+3.1		
小麦 (シカゴ)	561.75	▲45.6	▲12.7	▲1.1	▲0.6	▲12.7	▲21.1	+1.2	+12.6	▲7.0	+0.8	▲2.5		
大豆 (シカゴ)	308.00	▲12.5	+2.6	▲1.0	▲3.2	▲24.0	▲2.3	▲6.2	+17.4	+3.5	+0.7	▲2.3		
コーン (シカゴ)	371.25	▲26.0	▲13.2	▲2.0	▲3.3	▲14.2	▲17.6	▲13.0	+16.5	▲6.9	▲0.1	▲2.9		
CRB	224.36	▲38.4	▲7.6	+1.8	▲5.9	▲11.8	▲22.3	▲9.8	▲5.2	▲4.0	+2.1	▲2.4		
JOC	69.44	▲40.6	+0.2	+0.8	▲5.4	▲8.8	▲26.2	▲16.5	▲5.3	+4.8	+1.9	▲0.4		
日経商品指数 (17種)	108.23	▲28.1	▲5.7	+0.0	▲3.4	▲6.7	▲17.1	▲8.3	▲12.5	▲1.8	▲2.0	▲0.4		
日経商品指数 (国際)	111.00	▲37.5	▲2.0	▲0.8	▲7.5	▲14.1	▲29.9	▲10.7	▲9.4	+14.7	▲0.8	+1.7		

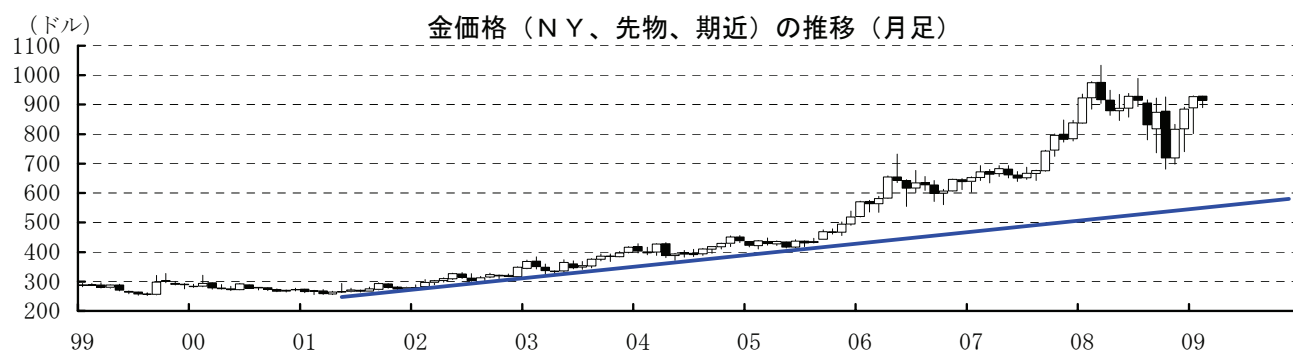
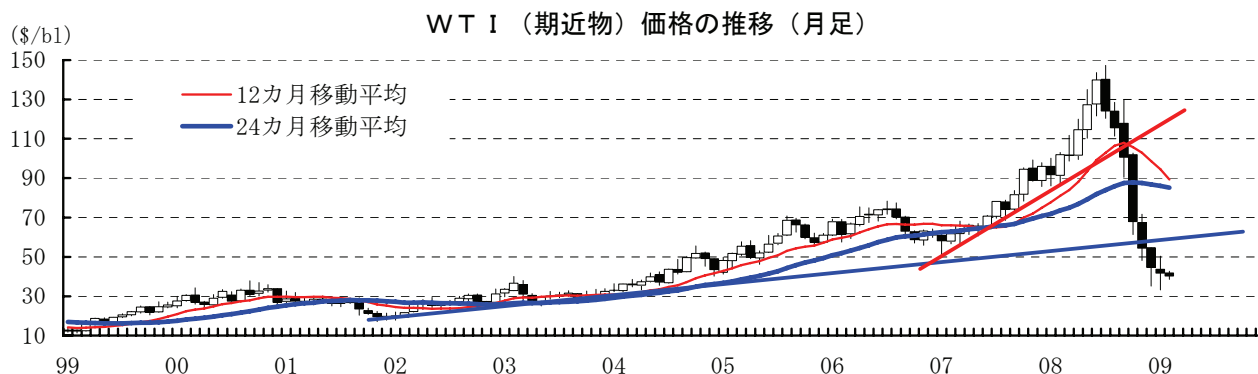
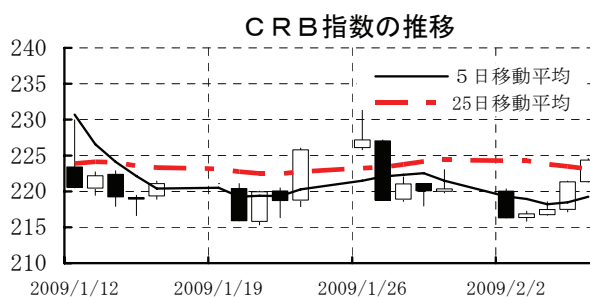
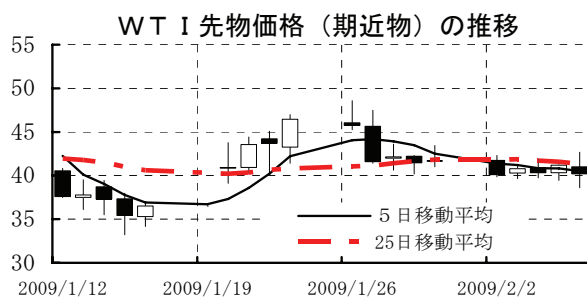
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。